



海外研修員の日本での 楽しい思い出写真集 (2023年)



2019年末にコロナパンデミックが始まり、遠隔によるオンライン研修が続いておりましたが、コロナ禍が概ね収束した2022年末以降に来日研修が再開されました。

数多くの開発途上国より研修員を受け入れて、JICA九州殿にて水資源、環境、再生可能エネルギーなどをテーマにした技術研修が実施されていますが、研修員の皆さんには技術的な知識の習得や実習体験のみならず、日本の文化や日本人の行動様式などを肌で感じてもらうために、講義終了後や週末の休みなどに街や観光地に連れていくと自国では見られない新たな発見が多くあるようです。

研修員との会話を通して感じることは、日本ではごく当たり前のことが開発途上国の研修員にとっては驚きのようです。例えば、「研修での講義には時間前に必ず集合する」、「列車が来る前に列をつくって待っている」、「列車が時間通りに来る」、「街中にゴミが落ちていない」、「トイレが綺麗、ウォシュレットが気持ちいい」、「街中での自動販売機の多さ、コンビニの多さ」等々

また、日本食の美味しさ・豊富さ、日本人の親切さ・礼儀正しさ・献身、治安の良さを口にされる研修員が多数おられました。

この1年間に写真撮影された観光地や街中での研修員の様子を集めてみました。

公益財団法人 北九州国際技術協力協会 2024年1月9日

東京方面での思い出





































京都方面での思い出















































広島・九州方面での思い出

KUTT 公益財団法人 北九州国際技術協力協会 Kitakyushu International Techno-cooperative Association

































小学生&幼稚園生と一緒に











道中のSA&PAにて









楽しいランチ&ディナータイム

















